

ザンビアの開校セレモニーの様子!



礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。
2月12日、ザンビアでは中高等学校(セカンダリースクール)の開校セレモニーが行われ、進学予定の生徒、関係者ともに開校を喜びました。皆様の多大なご支援をこの場を借りましてお礼申し上げます。現地スタッフのムタレ桜子さんより3年ぐらい前から学校建設の必要を伺っていましたが、こんなにも早く開校まで漕ぎ着けるとは正直思っていなかったのびっくりしたのと大きな喜びとですごく嬉しいです。私は学校が形作られる10年以上前にザンビアのカセンガにいた頃の桜子さんたちのもとに一度訪問した事がありました。そこでは近所の貧困のため学校に行けない子供たちを集めて、何人かの教師をお願いし、学校の真似事といいますが、今、考えると学校が作られる基礎作りみたいな事がされていたのを見て、これがもっと本格的になっていったらいいなと思っていました。お金もノウハウもなかったのですが、それが今、現実となってきているのを見て、桜子さんのようにビジョンを離さず、握り続けていく事がとても大切なんだと大きな学びになりました。

カンボジア孤児院では3年に一度の外務省NGO認可の更新手続きがようやく終わり、無事に更新されました。担当のルツ前田さんもホッとされていると思いますが、私用のため2月中旬に一時帰国します。その時に毎年行われている長野県南小谷市での礎の石孤児院活動報告会に今回も参加し、カンボジアの活動報告をいたします。次号に前田さんの一時帰国時の様子や、活動報告会の事を掲載しようと思います。今年も変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

ファミリーホームについては養育者、養育補助者が必要です。その資格取得の条件として福祉系の大学、あるいは専門学校の卒業資格、または児童養護施設、乳児院で3年間従事する事です。ファミリーホームで働きたい方は是非、これらの資格取得をお薦めします、また、ご一報ください、よろしく願い致します。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2024年1月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥11,190,115	¥224,820	¥179,051	¥11,235,884

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

PayPal



礎の石孤児院では PayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。